

2021年4月28日
イオンタウン株式会社

4月28日(水) イオン社会福祉基金 「社会福祉法人 入間東部福祉会」さまへの福祉車両贈呈について

イオン社会福祉基金は、4月28日(水)に「社会福祉法人 入間東部福祉会 おおい作業所」さまへ福祉車両を1台贈呈いたしました。

イオン社会福祉基金は、イオンタウン株式会社をはじめ、イオングループ各社の労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、福祉の増進を図ることを目的に、1977年に設立しました。2006年からは、各地の障がい者福祉施設等に、長期にわたり多くの方々にご利用いただけることを願い福祉車両を贈呈しており、今回の「社会福祉法人 入間東部福祉会 おおい作業所」さまへの贈呈で累計115台目となります。

イオンでは、このたびの福祉車両の贈呈が、同社会福祉法人のさらなる活動の一助となることを願っています。



4月28日ふじみ野市役所での贈呈式の様子

贈呈式概要

1. 日 時：2021年4月28日(水) 13:30~14:00
2. 場 所：ふじみ野市役所 5階 A大会議室
(住所：埼玉県ふじみ野市福岡1丁目1-1)
3. 福祉車両贈呈先：社会福祉法人 入間東部福祉会 おおい作業所
4. 贈 呈 車 両：日産キャラバンチェアキャブ10人乗り 1台
5. 実 施 内 容：寄贈者挨拶（イオンタウン株式会社 代表取締役社長 加藤 久誠）、
目録贈呈並びに車両パネル贈呈、ご挨拶（ふじみ野市長 高畑 博様）
感謝状贈呈（社会福祉法人入間東部福祉会 おおい作業所 施設長 小菅友美様）

ご参考

イオン社会福祉基金

イオン社会福祉基金は、イオングループの100社が加盟しグループの労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、障がい者の福祉の向上に貢献することを目的に1977年9月に設立されました。

同基金にはイオングループ100社、約73,602人（2021年4月現在）が加入しており、労使双方がそれぞれ従業員一人あたり毎月50円ずつ（労使合計で100円）を積み立てて運営しています。毎年、障がい者の方々の社会活動への参加支援として、イオンの従業員が手作りのイベントを開催するボランティア活動や、福祉車両の贈呈などの活動を行っています。イオン社会福祉基金は2006年より各地の障がい者福祉施設に対し、多くの方々にご利用いただけることを願い、福祉車両を毎年寄贈しています。これまで贈呈した福祉車両はこの度を含め延べ115台となります。

ふじみ野市の福祉に対する取り組み

ふじみ野市では、障がいのあるなしに関わらず、市民誰もが人格と個性を尊重し合い、やさしさとあたたかさの中で障がいのある人の自立と社会参加を推進する共生社会の実現を目指し、基本理念を「障がいのある人もない人も、お互いに尊重し支え合う、やさしさとあたたかさに包まれた共生のまち ふじみ野」として、障がい福祉施策を推進しています。

「社会福祉法人 人間東部福祉会 おおい作業所」

「社会福祉法人 人間東部福祉会」さまは、「住み慣れた地域で安心して生活を送りたい」知的障がいを持つ方の願いを形作って郁子を目的として、埼玉県富士見市、ふじみ野市（旧上福岡市・旧大井町）、三芳町の共同により設立・設置されました。

「社会福祉法人 人間東部福祉会」に属する「おおい作業所」さまは、ふじみ野市に位置し、就労継続支援や生活介護事業を行っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取り組みが該当する開発目標は、右図の通りです。



【本件に関するお問い合わせ先】

イオンタウン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL：043-212-6307